

子育て支援策が大きく前進

医療費が無料に 18歳まで 拡大

子どもの医療費は中学生まで無料です。2023年4月からは高校生（高校に就学していない人も対象です）まで拡大されることになりました。所得制限はありません。共産党区議団は2011年第3回定例会で条例提案以来予算要求、予算案修正、代表質問など機会あるごとに質問で取り上げて来ました。

インフルエンザ 予防接種費用助成

18歳まで 拡大

インフルエンザ予防接種は生後6か月から中学校3年生まで接種1回あたり3,000円を助成しています。10月からは高校生まで拡大します。共産党区議団は、高校生までの拡大と子どもも高齢者と同様、無料にするよう求めてきました。18歳まで拡大されたことは一歩前進ですが、引き続き無料にするよう取り組んでまいります。

子ども一人に 電子商品券5万円分

18歳まで 所得制限なし

子どもたちや子育て家庭が安心して子育てができるよう、0歳から高校生までの子ども一人に対し5万円分の電子商品券を配布します。電子商品券は2023年（令和5年）3月から8月まで有効な港区内共通電子商品券です。来年1月、対象者に案内が送付されます。

すべての

幼稚園・小学校に ボルダリング設置

遊び感覚で、バランス感覚と体力をつけるうえでボルダリングは有効です。学校などにボルダリングの設置を提案してきました。年度内に未設置の11幼稚園・16小学校に設置される予定です。



白金小学校

学校給食のパンは、安全な国産小麦を使ったものに、繰り返し質問 少しずつ前進



輸入小麦はグリホサートという農薬で汚染されており、多くの国が使用禁止措置をとっています。

安全な国産小麦のパンの使用を決算委員会でも求めました。

教育委員会は、「各学校に、国産小麦や米粉パンを提供する機会を設

けることを依頼。全学校の栄養士が参加する学校給食連絡会で、東京都学校給食会で国産小麦や米粉パンを供給できるとし、安全な食材を使用した給食を提供していく」と答えました。

給食費無償化まであと一歩



学校給食費 共産党 15年前から取り組む 4会派が無償化を要求

日本共産党港区議団は、2012年度予算の修正案で、給食の無償化を提案。以来10年にわたり機会あるごとに質問、条例提案もしてきました。

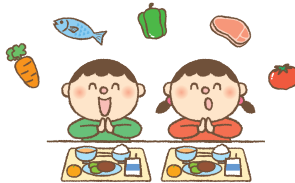
全国で無償化が広がり、23区で初めて葛飾区が来年4月実施を決めました。「子育てするなら港区」、「教育の港区」なら率先してやるべきです。無償化に必要な予算は6億3300万円です。財源も決算で使わずに残ったお金が78億円もあること。基金が1890億円にもなっていることから、予算編成時に工夫をすれば無償化できることを示し、実施を迫りました。

今議会では共産党区議団だけでなく、他の3会派も無償化を求めました。

「学校給食を無料に」の声を、区長、教育長に届けましょう。



保育園給食費 徴収は4区のみ



3歳以上の保育園給食費を徴収しているのは4区のみ（港区、中央区、台東区、世田谷区）です。

その中でも港区は5,000円と一番高い給食費です。2019年子ども子育て支援法の一部改正で、3歳以上の子どもの保育料は無料になりました。港区は「子どもの給食費は無償化の対象とせず保護者が負担すべき費用とする」という国の考えに合わせて、徴収しています。23区では19区が、「給食は保育の一環」として徴収していません。給食費の無償化を実現するまで頑張ります。

困ったときは
すぐ相談を
弁護士と区議会議員が
ご相談に応じます



福島 宏子
区民文教常任委員／エレベーター等安全対策・新型コロナウイルス感染症対策特別委員／東京2020レガシー特別委員／議員団副幹事長



熊田 ちづ子
保健福祉常任委員／行財政等対策特別副委員長／議会運営委員／議員団長



風見 利男
建設常任委員／交通・環境等対策特別委員長／議員団幹事長

エレベーター閉じ込め対策キットを支給

港区では防災組織があり、希望するところにエレベーター用防災チェア（飲料水・簡易トイレ・消臭剤・アルミブランケットなど収納）を支給していました。今後、設置を希望する共同住宅に無償で支給するための予算が組まれました。党区議団が管理組合なども対象にするべきと提案してきたものです。



東京タワーの景観を台無しにする虎ノ門・麻布台再開発 超高層ビル3棟の再開発に200億円の補助金

東京の名所のひとつ東京タワーの景観を台無しにする330mを含む超高層ビル3棟が完成まじかです。森ビル中心のこの再開発に200億円もの税金・補助金が支出されます。異常気象・地球温暖化が深刻な今、時代に逆行しています。



統一協会との関係、徹底調査し公表を

統一協会と議員や行政との関わりが大きな社会問題になっています。8月24日、区として統一協会と一切関係を持たないことを求めて申し入れを行いました。

①統一協会および関連団体と一切関係を持たないこと。
②集会やイベントへの職員の派遣・参加、祝電・メッセージ、後援名義の使用許可など、調査し公表すること。③港区、キッスポート財団、社会福祉協議会、体育協会などへの寄付、後援、行事への参加等調査し公表すること。④消費者センターに相談窓口を設置することの4点。

調査の結果が9月30日にまとめられ「統一協会との関係はないこと。今後も一切関係を持たないこと。区の関係団体には港区と同様の対応を要請したこと」を明らかにしました。

区民から寄せられた要望 232項目

23年度予算要望書を提出



日本共産党港地区委員会と港区議員団は9月29日、「2023年度当初予算に対する重点要望書」を提出しました。

党区議団は、「コロナ禍で雇用や商売への影響が続いている。アベノミクスからの経済格差や、物価高騰の影響もある。区民生活に寄り添った施策を」と、要請しました。対応した青木副区長は、「コロナの問題は、区民生活への影響が大きい。12月下旬から1月上旬の区長査定を経て、要望の内容を確認し、じっくり考える。」と述べました。

※要望書は区議団のホームページでご覧になれます。

第3回定例会での質問〈共産党議員団〉

代表質問 熊田ちづ子区議



- 1 核兵器禁止条約に署名・批准を国に求めること
- 2 電気代高騰への緊急支援金を
- 3 インボイス制度の導入をやめるよう国に求めること
- 4 投票所のバリアフリー環境整備を
- 5 視覚障害者のための「音声コード」を正しい場所に
- 6 マリアージュ制度の拡充を
- 7 羽田都心低空飛行ルートは海上ルートに戻すよう国に要望を
- 8 在宅での家族介護者への支援を
- 9 精神障害者の日中サービス支援型グループホームの建設を
- 10 保育士確保のため区独自の対策を
- 11 スピーキングテストの中止を求めること

一般質問 風見利男区議



- 1 新型コロナの感染症法上の位置づけを変更しないよう要請を
- 2 神宮外苑の再開発計画をストップするよう要請を
- 3 救急通報システムの12時間設定ができるようにすること
- 4 区有施設の男性トイレにサンタリーボックスの設置を
- 5 75歳以上の医療費窓口負担2倍をやめるよう国に要請を
- 6 コロナ給付金を公営住宅家賃算定収入から除くこと
- 7 熱中症予防の観点から体育の授業の赤帽子はやめること
- 8 男女同じデザインのジェンダーレス水着の着用を
- 9 高輪築堤5・6街区の完全保存と公開を

決算特別委員会

要求実現へがんばります

項目をご紹介します

- * 火災報知器設置から10年。交換費用助成と設置支援を
- * 指定管理の再委託は区内業者優先に
- * 区内各寺院に8月6・9日などに平和の鐘を
- * 災害広報車の導入を
- * 羽田新ルートの教室型説明会の早期開催を強く求めること
- * 港区気候非常事態宣言をすべき
- * 気候時計を設置すること
- * 生活保護の扶養照会はやめること
- * 音響式信号機の音の改善を
- * 特別養護老人ホームの空室が目立つ、入所を進めること
- * 散歩や園外保育中の置き去り防止の対策の徹底を
- * 民生委員へのさらなる支援を
- * 前立がん検診を毎年
- * 健康診査に聴力検査を加えて
- * 帯状疱疹の予防接種費用の助成を
- * 産業振興センター勤労者交流室の利用促進を
- * 古川の水質改善を
- * 田町駅西口にエレベーターを
- * 虎の門病院にちいばすのバス停を
- * 浜松町駅金杉橋出口付近に横断歩道を
- * 高輪青山ルートは15分間隔に
- * 学校給食の無償化を急げ
- * 教員の休憩時間確保のための体制を
- * 部活動の地域移行は企業への丸投げでなく子どもファーストで
- * 国民健康保険の傷病手当金を事業主、フリターも対象に
- * 高齢受給者証をカード化すること
- * 介護保険料軽減の条件から預貯金をはずすこと
- * 私立認可保育園の運営費使途の調査を
- * 子ども権利条例を制定すること

区政に対するご意見、ご要望をお寄せください。

高輪築堤の情報公開を求める請願・・・継続



請願は、品川駅周辺再開発事業（第二期）の「5・6街区」の計画で、高輪築堤がどうされようとしているのか、現時点で港区が持っているすべての情報を開示されたいなどの内容です。

「情報提供は当然のこと」と、日本共産党、街づくりミナトが採択を求め、自民党、政策会議（立民・国民・一人会派3人）、公明党が継続を主張、4対2で「継続」となりました。

